

## 褥瘡発生予防に関する基本的方針

特別養護老人ホーム緑の里  
ユニット型特別養護老人ホーム緑の里

### 1. 褥瘡発生予防に関する考え方

高齢者は低栄養状態や活動の低下、疾病に伴う寝たきり状態に陥りやすく、褥瘡が発生する可能性があります。特に施設を利用している方は、加齢に伴い心身の機能が低下している方が多く、褥瘡が発生しやすい状態にあります。当法人は、こうしたリスクをもつ利用者の健康で尊厳ある生活の実現のため、多職種協働のもと質の高いサービスの提供を目指し、この指針に従い褥瘡発生予防に対する体制を確立し、褥瘡が発生しないような適切な介護を行うこととします。

### 2. 褥瘡発生予防に関する基本方針

#### (1) 褥瘡発生予防の体制

褥瘡発生予防と発生した場合の早期対応のため、褥瘡対策委員会において褥瘡発生予防に関する協議を行うとともに、状況に応じて事業所内で褥瘡対策チームを設置します。

#### (2) 多職種協働によるチームケアの推進

各職種の専門性に基づくアプローチからチームケアを行うことを基本とし、それぞれの果たすべき役割に責任をもって対応します。

#### (3) 専門家との連携

外部の褥瘡予防等の専門家とも積極的に連携し、より質の高い介護、看護に取り組みます。

#### (4) 職員に対する教育・研修

褥瘡発生予防に対する知識の習得、施設の方針の徹底、情報の伝達等を目的として、研究会等を定期的実施します。

### 3. 褥瘡発生予防に関する体制

#### (1) 褥瘡対策委員会の設置等

設置及び目的	褥瘡対策委員会を設置し、利用者の褥瘡発生予防に努め、発生時における苦痛の緩和と早期治療及び介護、看護の提供を適切に行います。
主な役割	ア、褥瘡予防及び発生時に向けた対応を検討するとともに各種マニュアル、様式等の見直しを行います。 イ、担当部署への助言及びケアプラン作成に関し、助言、指導します。 ウ、適切な福祉用具等を選定します。
対策担当者	前田 幸子（看護長）
構成員	感染症対策委員の構成メンバーと同様とします。
開催日	原則として、感染症対策委員会と同時に開催します。その他、必要な都度開催します。

### 4. 褥瘡発生予防及び治療の対応

褥瘡発生予防と早期対応のため、必要に応じ外部ツール等を利用し、褥瘡発生のリスクを評価しハイリスク

者を抽出します。

### 5. 褥瘡発生予防に関する各職種の役割

職種	主な役割
管理者	・褥瘡発生予防の総括管理
医師	・定期的な診察及び処置方法の指示 ・協力病院との連携
看護職員	・医師及び協力病院との連携 ・褥瘡処置への対応と経過記録の整備 ・施設サービス計画作成への参加 ・個々に応じた体位交換、安楽な座位確保の工夫を指導 ・職員への指導
生活相談員・介護支援専門員	・外部の専門機関との連絡調整 ・家族への対応 ・褥瘡発生予防の取り組みと体制作り
栄養士	・褥瘡の状態把握と栄養管理 ・栄養ケアマネジメントにおける状態の把握 ・食事摂取低下に伴う栄養保持の工夫と指導
介護職員	・きめ細やかな介護と衛生管理に努める ・施設サービス計画に基づく排泄、入浴、清潔保特等介護の実施 ・褥瘡発生予防の取り組み ・個々に応じた体位交換と安楽な座位の工夫 ・褥瘡の状態観察と経過記録の整備 ・苦痛を排除する精神的緩和ケアとコミュニケーション

### 6. 専門家との連携

より質の高い介護、看護を目指すため、内部のスタッフだけでなく、外部の医療・介護・介護機器等の専門家と積極的に連携し、スキルアップを図ります。

### 7. 褥瘡発生予防に関する職員教育・研修

介護に関わる全ての職員に対して、より質の高い介護、看護を提供するための基礎知識と技術を身につけるための必要な職員教育を行います。

2018年4月1日一部改正

社会福祉法人三活会  
理事長 安河内 維仁